

<平成27年度海上の森保全活用事業の取組状況について>

資料1

海上の森保全活用事業について

区 分	予算額(千円)	概 要
(1) あいち海上の森センター運営費	17,711	運営事務費、施設修繕、光熱水費、清掃・警備・施設管理点検委託等
(2) 推進事業費	18,283	
ア 保全活動・維持管理費	10,067	里山保全事業、森林の維持管理事業、事業用地維持、境界整備等
イ 普及啓発・参加交流費	4,441	里と森の教室、調査学習会、森の楽校 展示運営、学習プログラム、資料作成・提供、 企業連携の推進※① 関係施設・団体とのネットワークづくり
ウ 調査学習・情報発信費	3,302	自然環境調査※② 情報収集・整理・発信
エ 保全活用計画策定費	473	策定委員会開催費等
(3) 里山保全人材育成推進費	16,800	
(万博継承事業)	10,500	人と自然の共生国際フォーラム※③
	6,300	あいち海上の森大学※④
(4) 里山自然歩道整備費	5,762	窯の歴史館改修、物見の丘展望台強度診断等
(5) 愛知万博10周年記念事業費	1,543	海上の森体験ツアー
合 計	60,099	《平成26年度予算額 50,297千円》(119.5%)

【企業連携の推進】①

- 海上の森における企業連携覚書締結企業
- ①株式会社ナゴヤキャッスル(H20.12.18)
 - ②株式会社豊田自動織機(H21.11.4)
 - ③有限責任監査法人トーマツ(H23.2.24)
 - ④小林クリエイト株式会社(H23.6.11) 6月終了
 - ⑤株式会社伊藤園(H23.10.22)
 - ⑥カルビー株式会社(H24.10.25)
 - ⑦CKD株式会社(H27.4.1)
 - ※大和リース株式会社(H24.11.1) (環境部)



除伐作業等の森林保全活動

【自然環境調査】②

- ・外来生物生息状況調査(5月～2月)
- ・希少動物調査(ムササビ, ホトケドジョウ)
(1月～3月)
- ・猛禽類調査(オオタカ, ハチクマ等)
(1月～3月)



ムササビ



ハチクマ

【あいち海上の森大学】④

平成27年7月11日(土)
～平成27年12月19日(土)
※()内定員
森林再生・企業活動コース 24名(30名)



【人と自然の共生国際フォーラム】③

- <10月3日(土)>
- 活動発表会・意見交換会
場所：パルティセと
- <10月24日(土)>
- フォーラム本体
場所：地球市民交流センター
- ・活動紹介
- ・特別講演
講師：C. W. ニコル氏
「森から未来をみる」
- ・パネルディスカッション
浦井 巧氏 (NPO法人海上の森の会理事長)
印南敏秀氏 (愛知大学教授)
水野翔太氏 (名古屋わかもの会議総合統括)